

平成28年度事業計画書

国内の宿泊観光客数は、人口減少局面を背景に長期低迷傾向にあり、今後も大きな伸びは望めない状況にある。

一方、訪日外国人旅行者数は、1,974万人（2015年）と過去最高を記録。2020年には、東京でオリンピック・パラリンピックが開催されることなどから、今後更に訪日外国人客数の増加が見込まれる。

国内からの誘客については、本県へ来訪された観光客からの評価が高い「食」に焦点を当てて、観光資源の磨き上げや、ホームページ・メディア・イベント等を活用した情報発信を行う「泊・食♪佐賀旅キャンペーン」に引き続き取り組み、「泊まって、食べて、楽しい佐賀」のイメージづくり、熊本地震後の消費者マインドの回復に取り組む。

また、佐賀県の知名度向上を図るとともに、関西等からの観光客誘致を強化するため、JRグループ等と連携した「レールロードタイアップキャンペーン」を実施する。

さらに、国内の既存コンテンツとタイアップし、特定分野のファン層に対する情報発信により、佐賀県の評価を高めたうえで、より広い客層へのPRを展開する。

海外からの観光客については、従来から実施しているプロモーションや旅行社とのタイアップなど効果的な取組に加え、海外個人旅行者の取込みを目指し、現地の新聞、テレビ、ネット、旅行誌等の広告媒体やブログ、SNSを活用した本県の観光PRを行い、直接、現地の住民にアピールする。（熊本地震後の消費者マインドの回復を図る。）

外国人観光客等をサポートするために、多言語での通訳サービスを行うコールセンターの充実（対応言語の12言語化）、外国語でも検索等ができる観光アプリの改良を図るとともに、観光施設や宿泊施設における外国語での案内表示や外国語パンフレット等の整備に対して支援を行う。

また、外国人観光客が求める日本のイメージに和装や忍者のコスプレがあることから、外国人自身が和装等を体験できる取組を支援する。

さらに、長崎県と連携して、海外においてプロモーション活動を実施し、両県の多彩な観光資源を一体的にPRする。

1 国内観光客誘客促進事業

(1) 泊・食(ぱく・ぱく)♪佐賀旅キャンペーン

① 観光資源の磨き上げ事業

○ 観光資源キラリさが事業

「食」や「宿泊」、「体験」などのサービス提供に焦点を当てた観光資源化に向け、各地域における自主的かつ意欲的な観光資源の磨き上げの取組を支援する。

② 地域セミナー事業

来訪された観光客に対するおもてなしを向上させるため、観光事業者等を対象とした研修会等を開催する。

○ ボランティアガイド研修

③ WEB活用PR事業

WEBの活用により、「食」と「泊」を楽しむ旅等の提案やタイムリーな観光情報等を広く発信するとともに、閑散期における来訪の動機付けや熊本地震後の消費者マインドの回復を目的としたキャンペーンを実施する。

○ ホームページ維持管理及び企画運営

○ WEB予約サイトとの連携によるキャンペーン実施

④ マスコミ活用PR事業

首都圏、関西地方及び福岡都市圏のメディア（テレビ、ラジオ、旅行情報誌等）への露出を通じて、本県の観光資源をPRする。

⑤ イベント活用PR事業

○ 各種イベント等でのPR活動

県内で開催される様々なイベント等、人が多く集まる機会を活用して、本県の観光素材のPRを行うことで、全国での本県の知名度向上を図る。

○ PRイベントの開催

・ 関西地方での観光PRイベント

リメンバー九州キャンペーンを通じて、関西地方での九州の観光情報の露出が増えた機会を活かし、本県独自のPRイベントを開催することで、関西地方における本県の観光地としての認知度を向上させる。(候補地：JR大阪駅)

○ 周年イベントの開催

・周年記念イベント

t`way や春秋航空などの路線開設の周年記念の節目等、話題性のある出来事を活かして本県独自の PR イベントを開催することで本県の露出を強化する。

⑥ 観光宣伝ツール作成事業

○ 観光宣伝ツール作成

本県の観光資源をわかりやすく伝えるとともに、本県へ宿泊旅行に行きたいと思わせるための観光パンフレット等を作成する。

⑦ 観光情報センター活動事業

県内の観光情報を内外に提供し、観光客の誘致促進を図る。

⑧ 九州域内対策事業

県内観光施設との連携による周遊・再来訪の仕掛け（紙媒体でのスタンプラリー）や、WEB を活用した新しい形でのスタンプラリーを展開することで、オフ期における九州域内からの誘客を促進する。

⑨ 観光歓迎広告塔管理事業

県内各地の観光歓迎広告塔の維持管理及び老朽化した広告塔の撤去を行う。

⑩ プロモーションツール リニューアル事業

本県の知名度、魅力的な観光地としての認知度を向上させるため、本県の観光プロモーション映像を制作する。

(2) レールロード・タイアップキャンペーン

① レールロード・タイアップキャンペーン事業

○ リメンバー九州キャンペーン（JR との連携）

JR 西日本及び九州 5 県（佐賀、長崎、熊本、大分、鹿児島）との連携により、関西地方をメインターゲットとしたキャンペーンを行う。

○ 商品造成タイアップ

リメンバー九州キャンペーンを通じて、関西地方での九州の観光情報の露出が増えた機会を活かし、特定の旅行会社とのタイアップにより佐賀専用旅行商品の造成等を行い、本県への誘客に繋げる。

○ プロモーション活動

当該キャンペーンに係る旅行会社やJRグループ等との調整や旅行商品等のプロモーションを行い、本県への観光客誘致を図る。

(3) 国内観光客確保対策事業

① 旅行商品造成強化事業

○ 現地研修会

旅行会社の商品造成担当者等を本県に招き、本県の魅力ある観光素材を実際に見学、体験してもらうことにより、本県観光を取り入れた旅行商品の造成を促進する。

○ 観光説明会

旅行会社の商品造成時期に併せ、佐賀県の観光素材に関する情報提供を行うことにより、本県観光を取り入れた旅行商品の造成を促進する。

○ 旅行商品造成タイアップ

旅行会社とタイアップし、旅行商品の販売促進を支援することにより、本県観光を取り入れた旅行商品の開発を促すとともに、当該商品のパンフレット等への掲載を通じて、本県の観光情報を発信する。

② 観光マーケティング対策事業

○ セールスプロモーション

本県への観光客の誘致促進を図るため、九州観光推進機構が行う観光素材説明会等へ参画するとともに、三大都市圏、中国及び九州地区の主要エージェント等への訪問営業を通じて、県内の観光情報を強くアピールすることにより、本県をコースに組み込んだ旅行商品の企画造成を促進する。

○ MICE・コンベンション誘致対策

旅行会社のコンベンション担当者等に本県や各市町が有するコンベンション情報等を提供し、佐賀県でのコンベンション等の開催を促し、本県への宿泊観光客の誘致に繋げる。

○ 教育旅行対策

・教育旅行向け素材集の制作

教育旅行を誘致するため、県内の教育旅行向け素材を収集・整理し、誘致活動用のパンフレットとして整備する。

・教育旅行関係者の現地研修会

旅行会社の教育旅行担当者等に本県が有する修学旅行向け素材を体験してもらうことにより、本県の観光資源を取り入れた教育旅行商品の造成を促進する。

・セールスプロモーション

関西地方発の教育旅行を誘致するため、関西地方の主要エージェントや学校等への訪問活動を行う。

2 海外観光客誘客促進事業

(1) 韓国人観光客誘致対策事業

① エージェント対策事業

○ セールスプロモーション

本県への韓国人観光客の誘致促進を図るため、九州観光推進機構が行う説明会等へ参画するとともに、韓国の航空会社及び旅行会社、関係機関や国内のランド社等への訪問営業を通じて、県内の観光情報を強くアピールすることにより、本県をコースに組み込んだ旅行商品の企画造成を促進する。

○ ファムトリップ

韓国の訪日旅行取扱旅行社等の担当者を本県に招き、本県の魅力ある観光素材を実際に見学、体験してもらうことにより、本県観光を取り入れた旅行商品の造成を促進する。

○ タイアップ

旅行会社とタイアップし、旅行商品の販売促進を支援することにより、本県観光を取り入れた旅行商品の開発を促すとともに、当該商品のパンフレット等への掲載を通じて、本県の観光情報を発信する。

○ 交通アクセス補助

韓国人の FIT 等向けの交通アクセスを充実させるため、交通拠点と主要観光地を結ぶリムジンバスやレンタカープラン等への補助を行う。

○ 観光商談会

県内の市町や観光協会、観光事業者などとともに、韓国の大都市で佐賀県単独の観光商談会を開催し、本県観光を取り入れた旅行商品の造成を促進する。

② 現地プロモーション事業

○ 旅行博出展

韓国人観光客の誘致を促進するため、韓国の大都市で開催される旅行博に佐賀県単独で出展し、直接、韓国人観光客に対して本県の観光情報等を発信する。

③ 情報発信事業

○ WEB活用PR

本県の歴史や風土、文化、食、温泉等の各種観光資源をタイムリーに発信するため、ハングル語版ホームページ（Guide to SAGA）の運営を行うとともに、サイト内においてタイムリーなイベントを実施し、効果的な情報発信を行う。

○ ガイドブックへの掲載依頼・更新

現地の観光ガイドブックの出版社に対し佐賀県の観光資源等の掲載及びガイドブックを更新し、効果的な情報発信を行う。

④ 複合メディアによるプロモーション

韓国において県内の観光情報や魅力を発信することで、本県の知名度及び認知度の向上を図る。（熊本地震後の消費者マインドの回復を図る。）

（2）中国人観光客誘致対策事業

① エージェント対策事業

○ セールスプロモーション

本県への中国人観光客の誘致促進を図るため、九州観光推進機構が行う説明会等へ参画するとともに、中国の航空会社及び旅行会社、関係機関や国内のランド社等への定期的な訪問営業を通じて、県内の観光情報を強くアピールすることにより、本県をコースに組み込んだ旅行商品の企画造成を促進する。

○ ファムトリップ

中国の訪日旅行取扱旅行社等の担当者を本県に招き、本県の魅力ある観光素材を実際に見学、体験してもらうことにより、本県観光を取り入れた旅行商品の造成を促進する。

○ タイアップ

旅行会社とタイアップし、旅行商品の販売促進を支援することにより、本県観光を取り入れた旅行商品の開発を促すとともに、当該商品のパンフレット等への掲載を通じて、本県の観光情報を発信する。

② 現地プロモーション事業

○ 旅行博等出展

中国人観光客の誘致を促進するため、中国の主要都市で開催される観光展に佐賀県単独で出展し、直接、中国人観光客に対して本県の観光情報等を発信する。

③ 情報発信事業

○ WEB活用PR

本県の歴史や風土、文化、食、温泉等の各種観光資源をタイムリーに発信するため、簡体字版ホームページ（純粋日本）の運営を行うとともに、サイト内において、タイムリーなイベント等を企画し、効果的な情報発信を行う。

○ パンフレットの更新及び作成

本県の観光資源をわかりやすく伝えるとともに、本県へ宿泊旅行に行きたいと思わせるための簡体字版の観光パンフレットを作成する。

④ 複合メディアによるプロモーション事業

上海地区を中心に、テレビ局利用のテレビショッピングや、新聞・雑誌・専門誌との媒体を利用し、知名度アップを図り、商品販売に結び付けていく。（熊本地震後の消費者マインドの回復を図る。）

(3) 台湾人観光客誘致対策事業

① エージェント対策事業

○ セールスプロモーション

本県への台湾人観光客の誘致促進を図るため、九州観光推進機構が行う説明会等へ参画するとともに、台湾の航空会社及び旅行会社、関係機関や国内のランド社等への訪問営業を通じて、県内の観光情報を強くアピールすることにより、本県をコースに組み込んだ旅行商品の企画造成を促進する。

○ ファムトリップ

台湾の訪日旅行取扱旅行社等の担当者を本県に招き、本県の魅力ある観光素材を実際に見学、体験してもらうことにより、本県観光を取り入れた旅行商品の造成を促進する。

○ タイアップ

大手旅行会社とタイアップし、佐賀商品の造成促進と定着化旅行商品の販売促進を支援することにより、本県観光を取り入れた旅行商品の開発を促す。

○ 現地スタッフ配置

台湾における本県の各種観光誘客事業を効率的に実施するために、現地スタッフを設置し、日台の双方向からプロモーション等を実施する。

○ 観光商談会

県内の市町や観光協会、観光事業者などとともに、台湾の大都市で佐賀県単独の観光商談会を開催し、本県観光を取り入れた旅行商品の造成を促進する。

② 現地プロモーション事業

○ イベント出展等

現地での旅行博等の出展を通じ、県内の観光情報や魅力を発信することで、本県の知名度及び認知度の向上を図る。

③ 情報発信事業

○ WEB活用PR

本県の歴史や風土、文化、食、温泉等の各種観光資源をタイムリーに発信するため、繁体字版ホームページ（元気佐賀）の運営を行う。

○ パンフレットの更新及び作成

本県の観光資源をわかりやすく伝えるとともに、本県へ宿泊旅行に行きたいと思わせるための繁体字版の観光パンフレットを作成する。

④ 複合メディアによるプロモーション事業

○ 台湾プロモーション

認知度向上プロモーション（WEB・新聞・イベント）
（熊本地震後の消費者マインドの回復を図る。）

（４）東南アジア観光客誘致対策事業

① エージェント対策事業

○ タイ：セールスプロモーション

本県への観光客の誘致促進を図るため、九州観光推進機構が行う説明会等へ参画するとともに、航空会社及び旅行会社、関係機関や国内のランド社等への訪問営業を通じて、県内の観光情報を強くアピールすることにより、本県をコースに組み込んだ旅行商品の企画造成を促進する。

○ タイ：タイアップ

旅行会社とタイアップし、旅行商品の販売促進を支援することにより、本県観光を取り入れた旅行商品の開発を促すとともに、当該商品のパンフレット等への掲載を通じて、本県の観光情報を発信する。

○ タイ：ファムトリップ

訪日旅行取扱旅行社等の担当者を本県に招き、本県の魅力ある観光素材を実際に見学、体験してもらうことにより、本県観光を取り入れた旅行商品の造成を促進する。

○ その他東南アジア：セールスプロモーション

本県への観光客の誘致促進を図るため、九州観光推進機構が行う説明会等へ参画するとともに、航空会社及び旅行会社、関係機関や国内のランド社等への訪問営業を通じて、県内の観光情報を強くアピールすることにより、本県をコースに組み込んだ旅行商品の企画造成を促進する。

○ その他東南アジア：観光商談会

九州観光推進機構が主催するセミナーや商談会に参加する。

○ その他東南アジア：ファムトリップ

訪日旅行取扱旅行社等の担当者を本県に招き、本県の魅力ある観光素材を実際に見学、体験してもらうことにより、本県観光を取り入れた旅行商品の造成を促進する。

② 現地プロモーション事業

○ タイ：旅行博等出展

観光客の誘致を促進するため観光展に大手旅行会社と連決して出展し、直接、タイの観光客に対して本県の観光情報等を発信する。

○ その他東南アジア：旅行博等出展

観光客の誘致を促進するため観光展に大手旅行会社と連決して出展し、直接、東南アジアの観光客に対して本県の観光情報等を発信する。

③ 情報発信事業

○ タイ：WEB活用PR

タイ人に対応した内容や画像のサイト構成をタイ語版で製作することで、本県の歴史や風土、文化、食、温泉等の各種観光資源をタイムリーに発信する。

○ タイ：パンフレットの作成

本県の観光資源をわかりやすく伝えるとともに、本県へ宿泊旅行に行きたいと思わせるためのタイ語版の観光パンフレットを作成する。

○ タイ：個人向けガイドブックの作成

タイ人が個人で佐賀県を旅行するのに必要なガイドブックを作成する。

(5) 欧州地域等観光客誘致対策事業

① エージェント対策事業

○ セールスプロモーション

本県への観光客の誘致促進を図るため、九州観光推進機構が行う説明会等へ参画するとともに、航空会社及び旅行会社、関係機関や国内のランド社等への訪問営業を通じて、県内の観光情報を強くアピールすることにより、本県をコースに組み込んだ旅行商品の企画造成を促進する。

○ ファムトリップ

イギリス及びフランスのメディア関係者を招き、本県の魅力ある観光素材を実際に見学、体験してもらうことにより、本県観光を取り入れた新たな周遊ルートの商品化に向けた取り組みを促す。

② 現地プロモーション事業

○ 有田焼創業400年事業と連携した観光プロモーション

有田焼を中心に、食と器などからめ、本県の魅力を世界に発信する。その他、福岡空港に新規就航予定のフィンエアー等と連携してプロモーションを実施する。

③ 情報発信事業

○ ミシュランガイドWeb版の更新

平成26年度に作成したミシュランガイドWeb版を更新する。

○ メディア招請

欧州のメディアを通じ富裕層に対して、福岡・佐賀の食資源や、地場伝統産業の匠の方々と連携し、ストーリー性のある情報発信を行う。

○ タイアップ記事掲載

WEBサイト及び雑誌等とタイアップし、県内の観光情報や魅力を発信することで、本県の知名度及び認知度の向上を図る。

○ WEB活用PR

本県の歴史や風土、文化、食、温泉等の各種観光資源をタイムリーに発信するため、英語版ホームページ (trip genius) の運営を行うとともに、SNSなどを活用したサイト内イベント等を実施し、効果的な情報発信を行う。

(6) 受入環境整備事業

① 受入環境整備事業

- 観光客受入環境整備支援事業：多言語化ほか

観光施設や宿泊施設などの受入れ施設において、外国人へのサービスを充実させるため、外国語（特にハングル、中国語繁体字、簡体字）での案内表示、パンフレット、衛星放送対応、HPでの案内、ハラル等への対応などの経費の一部を助成し、外国人観光客受入れの環境整備の促進を図る。

- おもてなし向上

外国人観光客へのサービスを向上させるために、交通拠点や観光施設、宿泊施設と連携して外国人観光客受入れの環境整備の促進を図る。
(外国人観光客へのおもてなしに係る研修、観光タクシーコースの開発、広報ツールの作成等)

- 観光客受入環境整備支援事業：外国人観光コンシェルジュ

言語コミュニケーションの問題により円滑な旅行が困難な外国人観光客等をサポートするために、通訳サービスが可能なコールセンターを運営するとともに、目的地や店舗情報などを外国語で検索ができる観光アプリを提供する。

<対応言語>

- ・コールセンター：

英語、韓国語、中国語（北京語）、タイ語、ベトナム語、
インドネシア語、フランス語、ドイツ語、イタリア語、スペイン語、
ポルトガル語、ロシア語 12言語 ※対応時間：24時間

- ・観光アプリ：日本語、英語、韓国語、中国語（繁体字・簡体字）、
タイ語

- 観光客受入環境整備支援事業：国際会議等開催経費補助

県内で開催される国際会議等のコンベンション開催経費等の一部を助成することにより、コンベンションの誘致を促進する。

- バリアフリー化の推進

観光施設や宿泊施設等においてバリアフリーなどの高齢者をはじめ誰にでも旅行しやすい環境を整備することで、旅行客層の拡大を図る。

② おもてなし環境充実事業

○ おもてなし仮設トイレの設置

佐賀県観光戦略の中で位置づけられた「おもてなし環境の充実」を進めていく一環として、イベント時の仮設トイレを利用者の観点から、「使い勝手良く、快適」に利用してもらえるような環境に改善していくことを目的に、民間企業と連携して「おもてなし仮設トイレ」をイベント時に市町等に貸し出し、佐賀県のおもてなし環境をPRする。

○ 手荷物重量制限の緩和

佐賀県観光戦略の中で位置づけられた「おもてなし環境の充実」を進めていく一環として、より多くの観光客に本県を訪れていただくため、佐賀空港発の航空機利用者に対し、手荷物の制限重量を超え、25kgまでを費用負担（1/2 補助）することとする。

・対象 佐賀空港就航中のLCC航空会社

○ 宿泊補助の実施

佐賀県内への観光客誘致を図るため、佐賀空港発着便を利用する旅行を主催する旅行社等に対し、補助金を交付する。

・対象 佐賀空港就航中のLCC航空会社

○ 和のクニ佐賀推進事業

近年増加している、外国人観光客が求める日本のイメージのひとつに和装や忍者のコスプレがあることから、和装等で日本人が歩いている街並みや、訪れた外国人自身が和装体験をおこなうことができる機会を作り出すことで、和のクニ佐賀県を国内外にアピールすることで、外国人観光客等の誘客を図る。

また、佐賀県を訪れた、外国人客や日本人客に絵葉書をプレゼントすることで、佐賀県の美しい観光地情報を国内外に発信してもらい、佐賀県の認知度向上および観光客の誘致を図る。

3 地域創生加速化交付金事業

① SAGA MONOGATARI 事業

LINE BC という新たなツールを使い開発した、佐賀県民との交流やストーリーを体験する今までにない観光周遊ツールを活用してPRを行う。

② 多言語化推進事業

外国人旅行者が快適に観光できるように、県内公共交通機関、観光施設、宿泊施設、飲食店等の多言語化を推進する。

③ タイアップによるプロモーション事業

国内の既存コンテンツとタイアップし、当該コンテンツのコアなファン層に対して、現地版プロモーション等を実施することで、本県への誘客を図る。

④ 長崎県連携事業

長崎県と連携し、海外でのテレビ番組の放送やファンミーティングの実施、日本を切り口とした各種イベントへの参加等により、多彩な観光資源を両県が一体的に情報発信する。

4 九州観光支援事業（交付金事業）

熊本地震により影響を受けた九州全体の旅行需要を喚起するため、割引旅行商品の造成等に対して助成等を行う。